

建築士が歩く“まちMAP” ①大塚駅南エリア編

一般社団法人 東京都建築士事務所協会

松本エンジニアリング(株)

谷川淳——級建築士事務所

(株)井出幸子建築設計室



大塚駅から始まるこのエリアは、独特なスケール感とともに、なんとも懐かしさを覚える賑わいが魅力です。

かつて、玉川上水を水源とする千川上水から分岐した谷端川は、昭和38(1964)年に暗渠化されるまで、長崎、板橋、滝野川を境に大きく曲がりながら豊島区を流れ、大塚駅を横切り、大塚花街(大塚三業通り)の灯を川面に映しながら、小石川植物園・後楽園経由で神田川に合流していました*1。

大塚駅の南北の現在の地名は駅名に由来する北大塚、南大塚ですが、元の地名は巢鴨でした。池袋も含めた広い範囲が巢鴨村だったのです。大塚駅近辺のそこかしこに巢鴨の名称が残っていて、MAPにもある「日本基督教団巢鴨教会」も、かつての巢鴨宮下(現在は南大塚一丁目)にあります。

現在の目白駅から田端駅を結ぶ路線が計画された際、大塚駅は丸ノ内線新大塚駅の辺り(かつての大塚辻町、現在の文京区大塚

四丁目)に設定されましたが、諸条件を満たさず、明治36(1903)年に当初の計画より北寄りの現在の位置に新設されました。これが大塚駅(豊島区)が本来の大塚(文京区)と離れてしまった理由のようです。

また、沿線の神社仏閣詣でで賑わう都電荒川線(三ノ輪橋から早稲田を結ぶ路面電車)は、明治44(1911)年に飛鳥山から大塚駅間で開業した王子電気軌道(王子電車)に始まるもので、今も「東京さくらトラム」の愛称で親しまれています*2。

今回おすすめのまち歩きは、大塚駅北口から大塚三業通りを南下し、ぐるっと巡って大塚駅に戻るルートです。大塚という地名を辿りながらも、途中から文京区の行政エリアに入りますが、以上のことからご容赦ください。

マップと、QRコードの関連サイトも参考に、途中の食事・土産のお勧めも確認しながら、まち歩きを楽しんでください。



1 大塚架道橋
豊島区遺産、いや東京都遺産と推したがる人が多いという明治35(1902)年築の架道橋。鉄道の歴史から煉瓦はイギリス積みを継承している。



2 大塚三業通り
谷端川沿いに川なりに曲がった道沿いに繁栄した。料亭の前栽の名残が軒先園芸が続く。古に想いを馳せて想像たくましく、痕跡を探してみてもいかがだろう。



3 東福寺
真言宗豊山派の寺院。山門脇に十羅刹女(じゅうらせつ)の小さな祠がある。元々は天塚天祖神社にあったが、神仏分離で東福寺に移った。十羅刹女は、仏教の天部における10人の女性の鬼神。鬼子母神とともに法華経を守護する諸天善神である。区の建築無料相談会後、既存ブロック塀をフェンスに改修(豊島区既設塀等改善工事補助事業)。



4 「greendipity (Overlap House)」
前栽がスパイラルに立ち上がる集合住宅。外観は2度見がお勧め。設計: 平田晃久



TOTO 通信 2022年新春号



5 「Treform (トレフォルム)」
3人の建築家(千葉学、小川晋一、西沢立衛)によるコラボレーション集合住宅。



タカギプランニングオフィス



6 「oggi (オッジ)」
日本以外にも活躍の場を広げる建築家山口誠氏による初の低層RC集合住宅は、閑静な住宅街にある。



Japan Architects プログ



9 「川本製作所東京ビル」
決して大きなオフィスビルではないが、目を引く印象的なファサード。平成20年度日本建築士会連合会賞優秀賞、第3回サステナブル建築賞(事務所ビル部門)。設計: 日建設計



一般社団法人 建築士事務所協会 豊島支部



8 文京区立大塚公園
昭和3(1928)年に開園した欧米風都市公園の先駆け。1929年にラジオ体操活動開始。平成元(1989)年に改修復原工事が行われ、往時の露壇を見ることが出来る。画像出典と資料: 『庭園と風景』第10巻第4号、日本庭園協会刊、1928年



7 「大空と大地のなごり 茗荷谷園」
幹線道路から見える連続三角屋根のシルエットが目印。2019年度 キッズデザイン賞を受賞。設計: キノアーキテクト



キノアーキテクト



10 鈴木信太郎記念館
仏文学研究者の鈴木信太郎の旧居宅。昭和3(1928)年に建築されたRC造の書斎棟。戦後、罹災を免れた書斎棟、茶の間・ホール棟、座敷棟の3棟構成となった。子息の鈴木成文(1927-2010、建築計画)研究室による罹災前の建物の模型・図面が展示されている。



豊島区公式ホームページ



11 大塚天祖神社
巢鴨の総鎮守。東福寺に移された十羅刹女は、信心の熱い人たちが必ず詣でていたそうだ。雌雄の大銀杏が御神木。



12 千成もなか
80年以上愛され続ける大塚スイーツ。千成最中は豊田秀吉の馬印の瓢箪がモチーフ。

「一般社団法人東京都建築士事務所協会豊島支部」とは
芸術・文化の多様な魅力を発信する「文化創造都市」づくりを目指す豊島区において、誰でもが安全・安心に暮らせる人間優先のまちづくりを後押し、持続可能な建築・都市づくりに関与する建築設計・技術者集団です。区民の皆様への建築無料相談会なども行っています。この度、豊島区の建築文化の発見と健康増進を兼ね「まち歩きマップ」を作製いたしました。建築の新しい発見と美味しい出会いを期待して【まち歩き】をしてみてください。協会の詳細は、東京都建築士事務所協会豊島支部ホームページをご覧ください。